

2021年度関西写真記者協会協会賞 朝日放送テレビの作品が新人賞を受賞！！

関西写真記者協会の加盟社がこの1年間で放送したものの中から、優れた作品に贈られる協会賞。朝日放送テレビ(本社:大阪市福島区、代表取締役社長:山本晋也)の夕方ニュース「キャスト」の特集として放送された『瀬戸内海の島っ子 先生との別れの春』が、新人賞を受賞しました。新人の山下カメラマン自らが企画し撮影したもので、兵庫県の離島にある小学校を舞台に、先生と生徒の絆と別れを描いた作品です。

☆新人賞

タイトル:『瀬戸内海の島っ子 先生との別れの春』(2021年4月9日放送)

撮影者:山下祐右(エキスプレス)

内容:兵庫県姫路市の沖に浮かぶ家島。海の目の前に建つ島唯一の小学校では、自然豊かな環境の中で子供たちがのびのびと学んでいます。そこで6年生の担任をしている三木建太郎さんは、子どもたちに「先生と友達の間みたい」と慕われている人気者の先生です。

教師になって初めての赴任地がこの家島小学校だったのですが、3月で別の小学校に転勤することになりました。近づいてくる別れの日に向けて、三木さんと子供たちは残された日々を大切にすごしてゆきます。人生の出会いと別れを温かなカメラワークで記録しました。

